

桃太郎の愛称を持ったEF210形のラインナップ拡大

SCALE
1/80
GAUGE
16.5mm



■EF210形電気機関車



■EF210100形電気機関車(新塗装)

◆実車ガイド

- ・EF2100は直流電気機関車の標準型として1998年に登場しました、愛称名を一般から公募し、同形の岡山配置や環境対策・省エネを踏まえて「ECO-POWER 桃太郎」という愛称が付されました
- ・2000年の増備車からは制御方式を改めたEF210100が登場、桃太郎マークが大きく配されています
- ・0番代と100番代の108番までは下枠交差型のパンタグラフを搭載しています
- ・2018年6月には107番が新塗装で登場、EF210300に似た塗り分けへ変更され活躍を開始しました
- ・東海道・山陽本線を中心に東北・高崎線や瀬戸大橋線を経由し四国へも運用され、直流電化区間の多くで活躍しています

◆製品化特徴

■共通

- ・運転席側窓下の「JR FREIGHT」ロゴを再現
- ・角S・検査標記・エンド標記などの車体標記を印刷で再現
- ・Hゴムは黒色で再現
- ・メーカーズプレートはエッチングプレート板貼付け
- ・車番は選択式でメタル転写シート付属
- ・GPSアンテナは取付済み
- ・動輪は一体プレート動輪採用
- ・ヘッドライトは電球色LED点灯
- ・通電端子は台車裏装着部品にて対応
- ・パンタグラフは下枠交差型のPS22を装着済み

■プレステージモデルについて

- ・〈HO-2503〉は簡易装着用ナンバープレート(EF210-1)付属
- ・〈HO-2504〉は簡易装着用ナンバープレート(EF210-107)付属
- ・金属製で装着済み予定(パンタグラフ・各種手すり・ワイパー・解放テコ・信号災管・エアホース)
- ・プラ部品を装着済み予定(台車ステップ・無線アンテナ・ホイッスル)

■EF2100形について

- ・側面のエアフィルターがEF210100と同様の形状に変更された姿を新規製作で再現
- ・助手席側窓下の桃太郎マークを印刷で再現
- ・車体側面のJRFマークを印刷で再現
- ・〈HO-2004〉の区名札はシール付属
- ・〈HO-2503〉の区名札は「岡」を印刷済み

■EF210100形について

- ・新塗装へと変更された外観塗色を再現
- ・車体側面の桃太郎マークを印刷で再現
- ・〈HO-2005〉の区名札はシール付属
- ・〈HO-2504〉の区名札は「吹」を印刷済み

<HO-2004>	JR EF2100形電気機関車	予価 ¥32,800(税抜)
<HO-2503>	JR EF2100形電気機関車(プレステージモデル)	予価 ¥55,800(税抜)
<HO-2005>	JR EF210100形電気機関車(新塗装)	予価 ¥32,800(税抜)
<HO-2504>	JR EF210100形電気機関車(新塗装・プレステージモデル)	予価 ¥55,800(税抜)

JR貨物承認申請中

人気のコキ106形貨車 好評につき再生産決定！！

SCALE
1/80
GAUGE
16.5mm



■<HO-730>



■<HO-731>

◆製品化特徴

■コキ106について

- ・突放禁止・JRFロゴ・各種標記は印刷済み
- ・手すり・ハンドルは取り付け済み
- ・車番は選択式で転写シート付属
- ・手ブレーキ緊解表示装置が追加された姿を再現
- ・コンテナの種類や積載状態に合わせた取付爪パーツを付属

■<HO-730>について

- ・北海道方面の貨物列車最後尾に連結されるテールライト点灯式のコキ106を再現

■<HO-731>コキ106について

- ・コキ106にヤマト運輸所属のUV51A形を2個搭載した姿を再現

■<HO-731>UV51Aコンテナについて

- ・「ネコロジー」「ヤマト運輸」ほか各種標記印刷済み
- ・番号はUV51A-35150・35158を印刷済み

<HO-730>	再生産 JR貨車 コキ106形(グレー・コンテナなし・テールライト付)	¥4,500(税抜)
<HO-731>	再生産 JR貨車 コキ106形(グレー・ヤマト運輸コンテナ付)	¥5,000(税抜)

JR貨物承認済 ヤマト運輸株式会社商品化承認済 日本石油輸送株式会社商品化許諾済

TOMIX

※製品は、実車の型式・仕様とは異なる場合もありますのでご了承をお願いいたします。 ※イラスト・写真などは製品と一部異なる場合があります。